

Twitterから興味・関心进行分析する コンテンツ制作

斎藤一ゼミナール


1123067 上村明日香

背景

- * ソーシャルメディアからライフスタイルを把握するニーズが高まっている

現状

- 
- * ツイートした事柄に関する発言
 - * 発言したユーザーの属性(年代・性別など)

- 
- * 「ツイートしたユーザーがほかにどのような事に関心を持っているか」という観点の分析
→過去のツイートを遡るのは手間がかかる

目的

Twitterのつぶやきをもとに、
ユーザーの興味や関心がある事柄を提示する

制作したもの

ユーザーがツイートした事柄に関する発言から、
そのユーザーの興味や関心ごとを
自動で分析できる機能の開発

作品のアルゴリズム

ユーザーの
つぶやきを
収集する

1

つぶやきから
キーワードを
抽出する

2

ユーザーの
関心ごとを
分類する

3

ユーザーが
関心を持っている
単語を表示する

4

デモ

作品のデモを行います。

開発環境	HTML5 CSS3	XAMPP1.8.2 •Apache2.4.4 •PHP5.4.19
使用技術	Twitter API Yahoo API	
使用ソフト	秀丸	

利用実験とヒアリング調査

期間	2014年11月19日～11月30日の12日間
回答数	15
調査内容	コンテンツを体験してもらい、 横でヒアリング調査を行う。

調査の目的

- * コンテンツの有用性の証明
- * コンテンツが有用であるユーザーの調査
 - ... Twitterの利用方法、利用頻度、利用する環境
 - ... Twitterへの投稿内容
- * ターゲット層の絞り込み

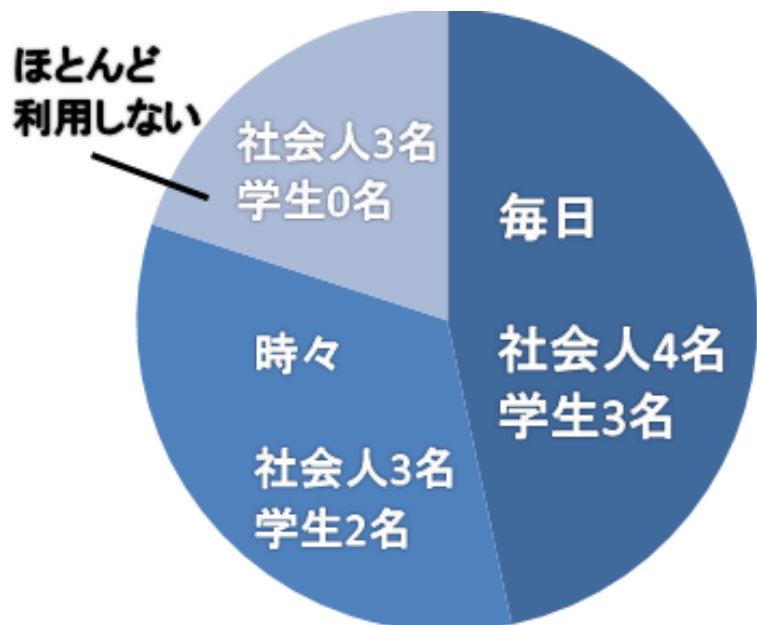
ヒアリング内容

- * Twitterをどのように利用しているか
- * 抽出されたキーワードを覚えているか
- * その他、自由回答

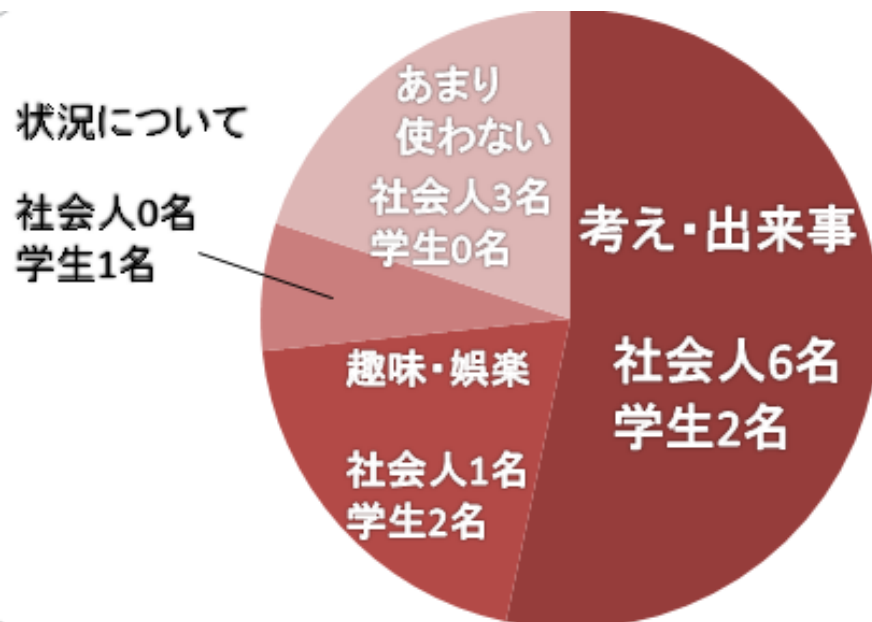
ヒアリング調査の結果1

* Twitterをどのように利用しているか

→利用頻度、つぶやきの内容・傾向



利用頻度



内容・傾向

ヒアリング調査の結果2

- * 抽出されたキーワードを覚えているか
→15名中8名が覚えていた。



キーワードを覚えているか



キーワードに興味を持ったか

結果と考察¹

- * つぶやく頻度が低い
 - キーワードが古い、覚えていない
- * 特定の場所、環境に置かれている
 - 「入院中」など興味・関心を持てる環境にない。



ターゲット層から外れている

結果と考察2

- * 自分では全く意識していなかった
キーワードが出てきた
- * 自分の趣味をツイートした内容が
キーワードとして出てきた
→自分の興味があることが趣味であると再認識できた

改善点

- * 特定の場所、環境に置かれている
→「入院」・「投薬」・「点滴」などの
マイナスなイメージを持つキーワードを省く

改善前

もう一回？

ここに入力してください

もう一回！

笑
みんな
入院
今年
髪話
遊び
楽

出現頻度順に表示

笑, みんな, 入院, 今年, 退院, ツッキー, 今, ウチ, ウィッグ, 今日, 次, 明日, 検温, こい, 回, 量, 旅, 毎回, ほんと, それ, 治療, 前, 成人式, こと, 人, うち, 皆, 専念, 参加, 大変, 卒業式, 一, 初夢, 夢, たー, お願い, 楽, 久々, 師, 機嫌, 前髪, ダディ, 小吉, ー, イベント, 新年, メイク, 着用, マスク, 看護, 笑い, 睡魔, 麗華, これ, 我が家, お迎え, デュラ, 意外, 静雄,

改善後

もう一回？

ここに入力してください

もう一回！

笑
みんな
ツッキー
今年
本来
買い物
家族
参加

出現頻度順に表示

笑, みんな, ツッキー, 今年, 退院, 今, 今日, ウィッグ, ウチ, 回, 次, 明
日, ほんと, 前, 旅, それ, 毎回, 人, 量, こと, 成人式, うち, 専念, 楽, 皆,
卒業式, 参加, お願い, 夢, たー, 初夢, 久々, 大変, 一, 新年, 機嫌, 前
髪, ダディ, 小吉, しゃー, イベント, くに, 師, 着用, マスク, 看護, 笑い, 麗
華, これ, 睡魔, 心, 我が家, デュラ, 意外, 静雄, 再来, 参戦, しもん, お迎

改善後のヒアリング調査

- * 前回の調査で「入院中」と回答したユーザー
- * 前回と比べて興味のある単語はあったか
- * その他自由回答

結果

- * 「投薬」などの入院生活を想定させる単語がなくなった
- * マイナスな単語が出てこなくなったので良かった
- * 自分が興味を持っている単語が出てくるようになった

まとめ

- * 15名中10名が、表示されたキーワードに興味を示した。
- * 特定の状況に置かれているユーザーに対しても、興味・関心を持つキーワードが表示された。
- * 表示されたキーワードから、自分の興味・関心を発見できたユーザーが複数名いた。
→コンテンツの有用性の証明

今後の課題

- * キーワードの抽出の精度向上
→「ひらがな一文字」などの不要なキーワードの削除

有効なキーワードの幅が広がる



よりユーザーが興味・関心を持つキーワードの表示が可能